

自動検針システム

TOSCAM-SK1

仕様書

ご注意

- 1．本製品を、人命に直接かかわる安全性を要求されるシステムには使用しないでください。
- 2．本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 3．本書の内容については、お断りなく変更することがあります。
- 4．本書の内容については万全を期しておりますが、万一不可解な点や、誤り、お気づきの点がございましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。

・TOSCAM は、株式会社東芝の商標登録または商標です。

©TOSHIBA METER TECHNO Co.,Ltd. 2006
All Rights Reserved.

目 次

概 要	3
一般条項	4
システム構成	5
ハードウェア	7
自動検針装置	7
端末伝送器	8
ソフトウェア	9
一般仕様	9
機能構成	10
機能内容	11
設置条件	15
保守/点検	16
添付資料	
使用量表印字例	17
料金表印字例	17
TOSCAM-SK1 本体外形図	18

概 要

本書は、オフィスビル・商業ビル・マンション等各種施設のエネルギー使用量を自動的に検針・演算・帳票出力する、自動検針システムについて記載しています。

本システムは、各種テナントや個々の部屋等に設置している発信装置付きの各種メータ（電力量計・ガスメータ・水道メータ・カロリメータ）のパルスを端末伝送器（TTE）で常時カウントし、そのカウント値をセンタ装置で管理し、月使用量・年使用量及び検針結果を算出します。

一般条項

瑕疵担保

本設備のソフトウェア・ハードウェアの瑕疵担保期間は、現地調整完了から1年間とします。瑕疵担保期間内本設備に、不具合が発見された場合は、お客様と弊社で友好的に協議の上、その処理方法を速やかに検討します。

守秘義務

お客様から提出された仕様書・図面・資料及びその他技術情報や、知得したお客様業務上の機密情報（通信の秘密を含む）を第三者に漏洩しません。

免責事項

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤使用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・本システムの使用又は使用不可能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書に記載された内容を守らずに生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。



注意

この製品は、一般産業用のシステムに使用される事を意図して設計、製造されたものです。人命に直接かわるような状況下で使用される機器やその機器の含まれるシステムに用いられる事を目的として設計、製造されたものではありません。

この製品は、電子デバイスの故障などにより、人命に関わるような設備や重大な影響が予想される設備への適用に際しては、システムの運用・維持・管理に関して安全なシステムを構築するための特別な配慮を施して下さい。

この製品は、電気工事、据付工事、情報管理の各技術が必要です。工事、結線の不備があると、データの誤認を始め、感電や火災の原因になります。

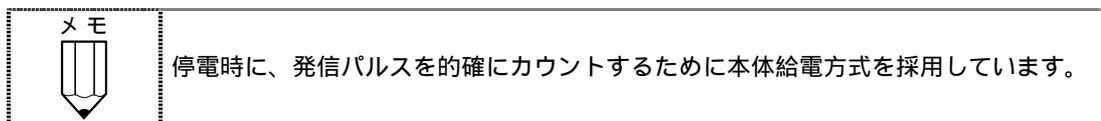
この製品をご利用の際には、関連の取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

システム構成

本システムは、TOSCAM-SK1 (自動検針センター装置)、端末伝送器、計量器で構成します。

TOSCAM-SK1

タッチ操作パネル、漢字サーマルプリンタ、電源部、無停電源装置、パルス直接入力モジュールで構成します。又、端末伝送器への動作電源 (DC 24V) は、本装置より給電します。



端末伝送器(TTE)

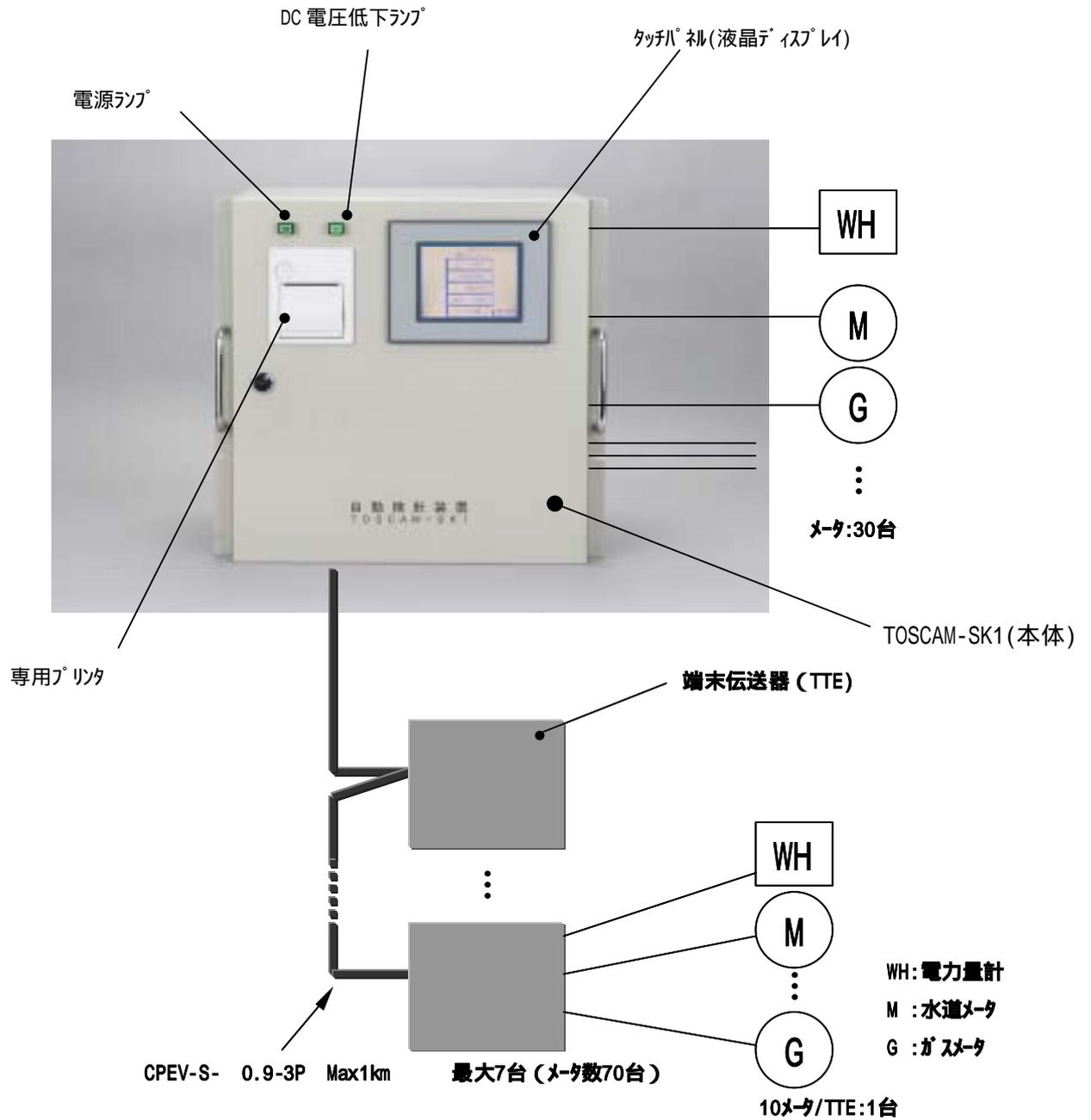
計量器から発信されたパルスを積算計量するカウンタ部とカウンタ値を自動検針センター装置に送出する伝送部で構成しています。なお、1 台の伝送装置に最大 10 台の計量器を接続することができます。また端末伝送器は最大 7 台まで接続できます。

(TTE:Terminal Transmission Equipment)

計量器

電力量計、ガスメータ、水道メータ、カロリメータ、温水メータの計量パルスを利用します。

システム構成



ハードウェア

TOSCAM-SK1

項目	仕様	
型式	TOSCAM-SK1	
計測点数	100点 直接入力 : 30点 (但し上位伝送モード時は、1点を電圧低下監視用で利用) 端末伝送器入力 : 70点	
入力信号	オープンコレクタ入力, 無電圧接点(2線式, 3線式)	
入力信号定格	DC12V, 10mA	
通信回線	1回線(端末伝送器用)	
端末伝送器接続台数	7台(MAX) : センタ給電方式(DC24V)	
表示	操作部	液晶タッチパネル(5.7インチ/加液晶)
	ランプ	電源ランプ : 本体及び端末伝送器が正常通電時に点灯 バッテリー異常ランプ : バッテリ電圧低下時点灯
プリント	20桁サーマルプリント	
停電補償時間	16時間(但し、気温 25℃ で完全充電状態の場合)	
停電バックアップ	内蔵バッテリーによりバックアップ 本体の各種データ及び端末伝送器のカウント値 (停電中でも入力が積算ができます)	
動作電源	AC100V ± 10%, 50/60Hz 共用	
消費電力	130W (プリント動作時)	
動作環境	温度 : 0-40℃ 湿度 : 20-80%Rh(結露なきこと) 雰囲気 : 腐食性ガスのなきこと 塵埃濃度 : 0.2mg/m3 以下	
外形寸法	449(W) × 429(H) × 250(D)	
取付方式	屋内壁面取付, ラックマウント取付(取付アングルはオプション)	
冷却方式	自然空冷(両サイドに空気穴有り)	
接地	D種接地	
塗装色	クリーム色(5Y7/1:マンセル記号)	
質量	約 22kg	
電線取付穴	底面: 丸穴 4(φ34), 背面: 角穴 1(35 × 250)	

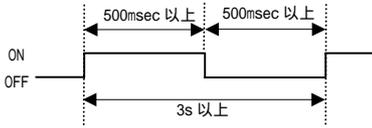
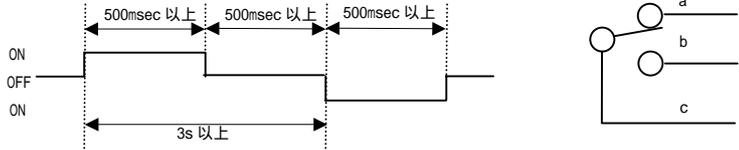


注意

停電補償用バッテリーは、消耗品です。

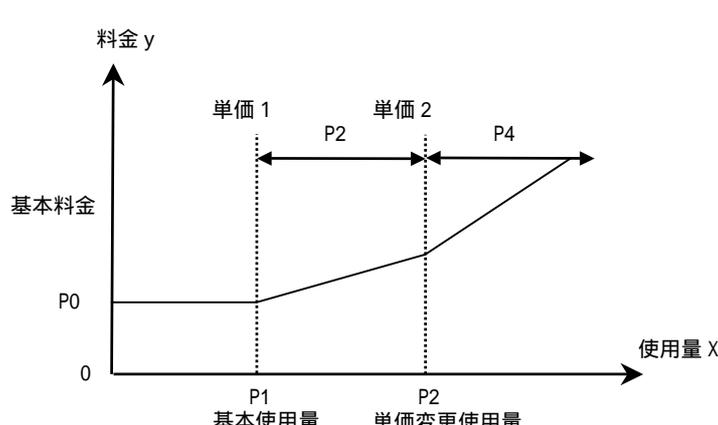
従ってバッテリーは、お客様のシステム利用状態にかかわらず、通常2年程度で更新していただいております。お客様の判断により、更新の必要が発生した場合は、弊社営業担当までご連絡ください。

端末伝送器(TTE)

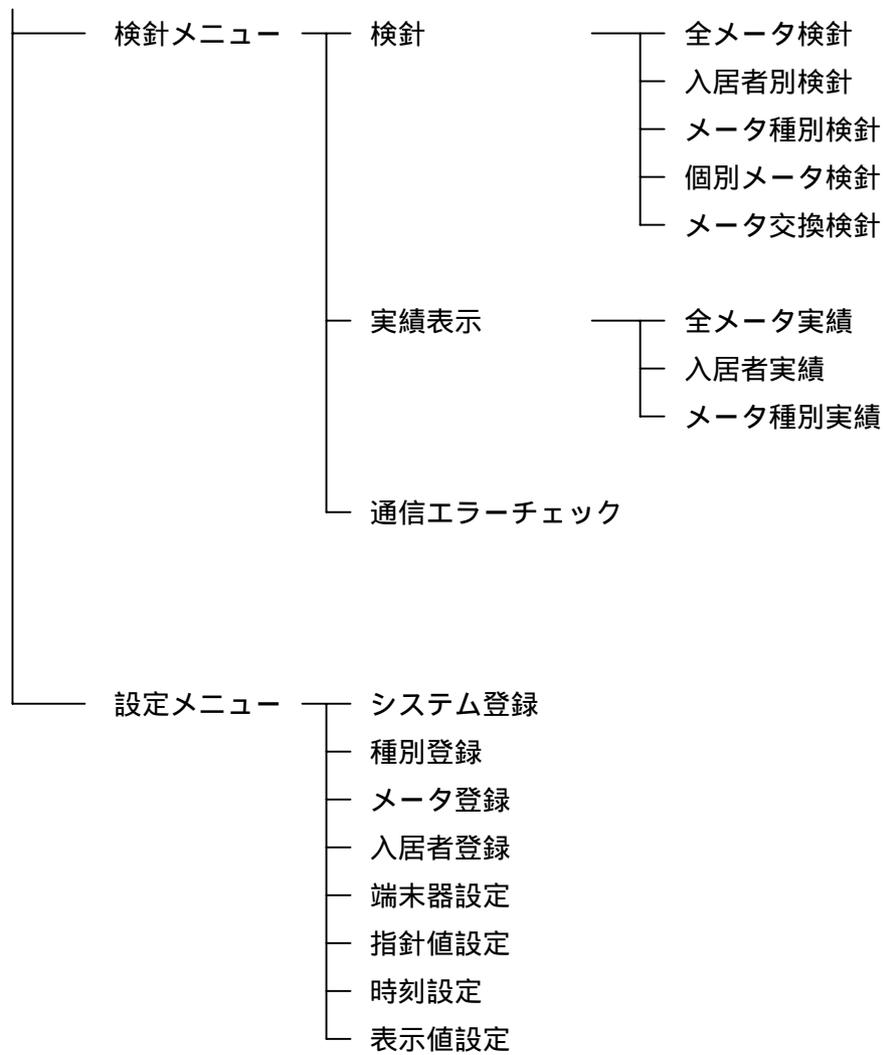
項目	仕様
型式	TB10*TTE
計測項目	パルス積算(2線式,3線式) 接点のON時間積算(2線式)
計測点数	最大 10 点 パルス積算,接点のON時間積算は混在使用ができません。
入力信号	無接点 2 線式パルス(オープンコレクタ) 無電圧メーク接点 2 線式パルス 無電圧トランスファ接点 3 線式パルス
入力信号定格	DC12V, 10mA a. 2 線式低速パルスモード 設定時  b. 3 線式パルスモード 設定時 
最大入力パルス頻度	1 パルス/3 秒
桁数	10 進 6 桁
計量乗率	1/1 または 1/2
電源	定格 DC24V(センサ装置の無停電電源部から給電)
消費電流	10mA
数値校正	自動検針装置から校正
伝送距離	パルス入力線(0.5mm ² の場合) 無接点 2 線式パルス(オープンコレクタ) 100m 無電圧 2 線式パルス 250m 無電圧トランスファ接点 3 線式パルス 250m 伝送回線(0.9 の場合) 1km
取付方法	屋内表面取付(箱背面 3 箇所止め)
動作温湿度範囲	温度: -10-40 ,湿度: 20-80%Rh(結露なきこと)
塗装色	クリーム色(日本塗装工業会 No344, 半艶)
質量	約 2kg

ソフトウェア

一般仕様

項目	仕様
検針メータ登録数	100 点
メータ種別	10 種類 (種別名: 3文字/種類)
入居者登録数	100 入居者 (入居者名: 10文字/入居者)
入居者設定メータ数	15 メータ
検針方法	オペレータの操作又は自動(毎月指定された日時に定時検針)
乗率	0.01, 0.1, 1, 10, 100
印字内容	添付資料参照
料金計算式	<p>使用量の違いにより以下となります。(X:使用量)</p> $X \leq P1 \quad y = P0$ $P1 < X \leq P3 \quad y = P2(x - P1) + P0$ $P3 < X \quad y = P2(P3 - P1) + P4(x - P3) + P0$  <p>基本料金 P0、基本使用量 P1、単価 P2、単価変更使用量 P3, 単価 P4 はメータ種別毎に設定。</p> <p>注1) 料金乗数 P0、P2、P4 は 0.00 ~ 99999.99 の範囲です。</p> <p>注2) 料金乗数 P0、P3 は 0 ~ 99.999 の範囲です。</p> <p>料金表で印字される料金は、小数点以下を切り捨てます。</p>

機能構成



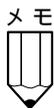
機能内容

検 針

検 針

各種メニューに応じた検針を実行する機能です。この検針業務が正常に終了するとメータ指針値と検針値を最新データに更新します。

全メータ検針	オペレータの操作により、検針可能な全メータについて検針を行います。 検針終了後、使用量・料金表の印字
入居者別検針 (テナント別検針)	オペレータの操作により、特定入居者のメータについて検針を行います。 検針終了後、使用量・料金表の印字 1 入居者の検針終了後、別の入居者の検針を継続してできます。
メータ種別検針	オペレータの操作または、検針日時設定により、特定種別のメータを検針します。 検針終了後、使用量・料金表の印字
個別メータ検針	オペレータの操作により、特定のメータを検針します。 検針終了後、使用量・料金表の印字
メータ交換検針	オペレータの操作により、特定のメータを検針します。 検針終了後、使用量・料金表の印字



<指針値と検針値>

指針値

各種メータから取り込むデータのバースカウト値

検針値

指針値に乗率をかけ、メータの単位 (kWh、m³ など) に換算した値

本システムでは、今回値・(最新)検針値・前回値の指針値・検針値を保存します。

印 字

使用量印字	<p>検針が正常終了後、検針したメータの使用量を専用プリンタに作表印字します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全メータ/入居者別/メータ種別/個別メータを作表 						
料金印字	<p>検針が正常終了後、検針した各メータの料金を所定の計算式により計算し専用プリンタに作表印字します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全メータ/入居者別/メータ種別/個別メータの作表 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>全メータ</td> <td>メータ毎料金</td> </tr> <tr> <td>入居者別</td> <td>入居者合計料金</td> </tr> <tr> <td>メータ種別</td> <td>メータ種別合計料金</td> </tr> </table> 	全メータ	メータ毎料金	入居者別	入居者合計料金	メータ種別	メータ種別合計料金
全メータ	メータ毎料金						
入居者別	入居者合計料金						
メータ種別	メータ種別合計料金						

実績表示

全メータ実績	<p>最新の検針メータ（アドレス、名称、使用量、単位）を全メータについて表示します。</p> <p>「印字」ボタンを選択すると実績一覧表を印字します。</p>
入居者別実績	<p>登録した入居者情報毎に、最新の検針メータ（アドレス、名称、使用量、単位）を表示します。</p> <p>「印字」ボタンを選択すると実績一覧表を印字します。</p>
メータ種別実績	<p>登録したメータ種別情報毎に、最新の検針メータ（アドレス、名称、使用量、単位）を表示します。</p> <p>「印字」ボタンを選択すると実績一覧表を印字します。</p>

通信エラーメータチェック

通信エラーメータチェック	<p>通信エラーが発生している場合、そのメータの名称及びエラー情報を表示します。</p>
--------------	--

設 定

システム登録	<p>印字表題：各種台帳の表題の登録</p> <p>システム選択：本体モードの選択と ID 設定</p> <p>検針選択：手動/自動、自動更新の有無の設定</p> <p>消費税率：消費税率の設定</p> <p>「印字」ボタンを選択すると設定内容を印字します。</p>
種別登録	<p>メータ種別毎に、単位、検針区分等の各種データを設定します。</p> <p>「印字」ボタンを選択すると設定内容を印字します。</p>
メータ登録	<p>固定アドレスに対応した、個々のメータ情報を登録します。</p> <p>「印字」ボタンを選択すると設定内容を印字します。</p>
入居者登録	<p>入居者名称の登録及び、メータ登録で登録した個々のメータを選択します。</p> <p>「印字」ボタンを選択すると設定内容を印字します。</p>
端末機設定	<p>本体及び端末伝送器(TTE)に接続した各メータの、入力パルス方式を設定します。</p>
指針値設定	<p>設定された固定アドレス毎に、メータの読み値を設定します。</p>
時刻設定	<p>本体の時計を確認、設定します。</p>
表示器設定	<p>エラー情報の表示、タッチパネルの自動消灯時間の確認、設定及びソフトウェアのバージョン情報を表示します。</p>

設置条件

TOSCAM-SK1 本体

項目	仕様
周囲温湿度	温度:0 - 40 湿度 20 - 80%Rh(結露なきこと)
設置場所	直射日光にあたらないこと 屋内 端末伝送器 (ツイストペアブル3Pシールド付き) メータ (2線または3線シールド付き) AC電源(AC100V 20A以上) (コードの導入可能のこと) 扉開閉に支障のないこと。 周囲との間が70mm以上あること。 注1) 本体の周囲が密閉状態となる場合には、壁又は盤に 上記温度範囲となるよう換気口を設けること。 注2) 取付については取扱説明書等を参照してください。
電源条件	AC100V \pm 10%、50/60Hz 頻度が多く且つ大きな開閉サージ源がないこと D種接地をご用意ください
その他	粉塵、湿気が少ないこと 亜硫酸ガスなど有害ガスのないこと

端末伝送器(TTE)

項目	仕様
周囲温湿度	温度:-10 - 40 湿度 20 - 80%Rh(結露なきこと)
設置場所	直射日光にあたらないこと 屋内 本体の上下左右側面には、十分通風スペースを確保すること。 注1) 本体の周囲が密閉状態となる場合には、壁又は盤に 上記温度範囲となるよう換気口を設けること。 注2) 取付については工事要領書を参照してください。
その他	粉塵、湿気が少ないこと 亜硫酸ガスなど有害ガスのないこと

保守/点検

TOSCAM-SK1 本体がご推奨してる保守/点検期間は、次の通りです。

電源装置の電池	2年に1回
表示タッチパネルのバックライト	5年に1回

メモ



弊社では、年1回程度の保守点検をお勧めしています。

また、弊社で保守点検を実施することもできますので、ご用命の際は弊社営業担当までご連絡ください。



注意

寿命の尽きた停電保証用バッテリーをそのまま使用していると、容器が割れ液漏れを生じて異臭、発煙、発火等を引き起こし、火災などの重大事故に至る恐れがありますので定期的な(2年毎)交換を推奨します。なお、交換に際しては、弊社にて品質確認した電池を使用し、弊社が認定した技術者が交換作業を実施します。

添付資料

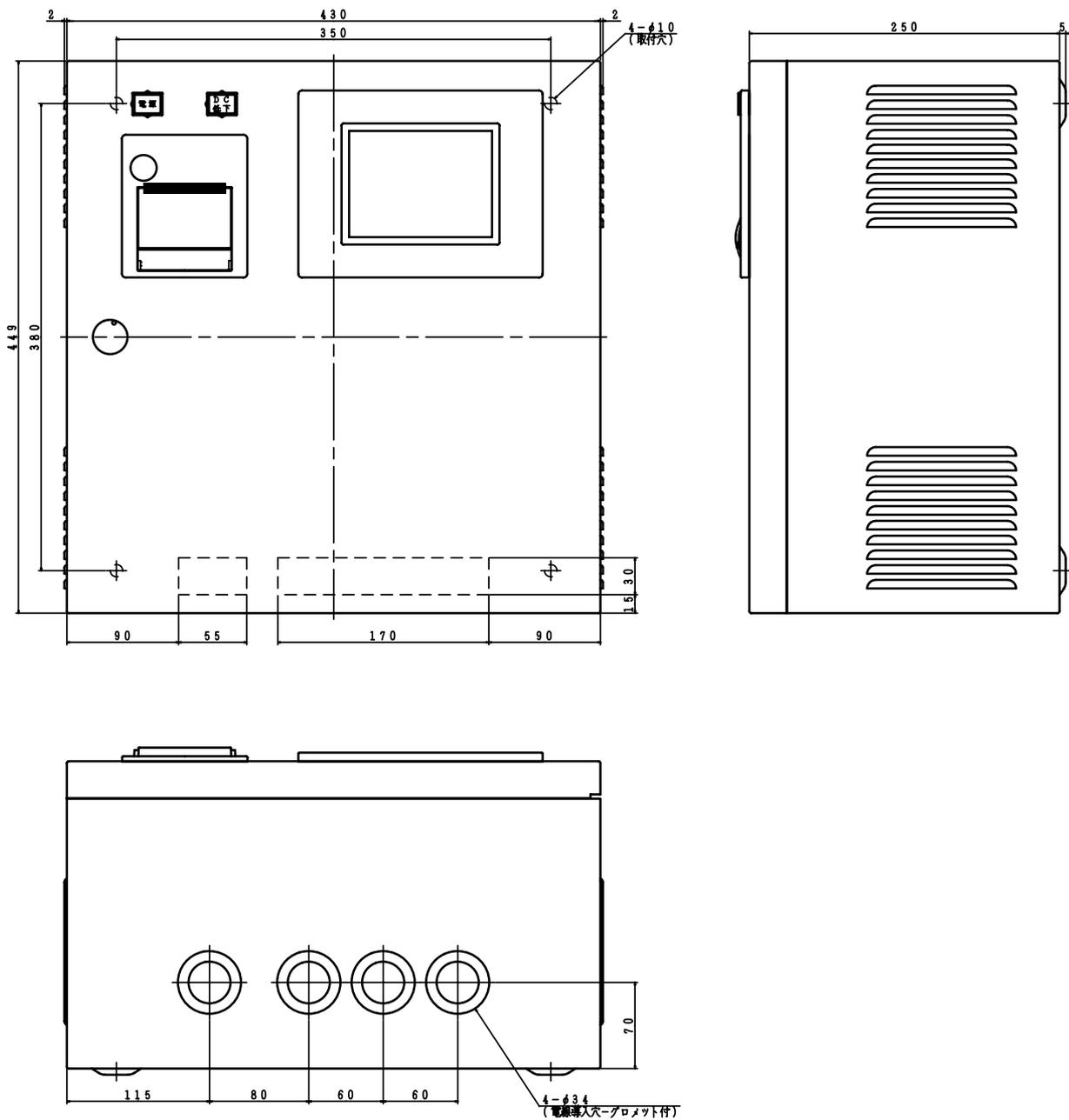
使用量表印字例

東芝メーターテクノ(株)
 全メータ検針
 メータアドレス No 1
 今回値
 期間 05-11-29 10 時 ~ 05-11-29 10 時
 1-----
 種別名 電気
 エラーコード ERR--1
 今回指針値 50
 前回指針値 400
 今回使用量 99965
 前回使用量 100
 増減率 0%

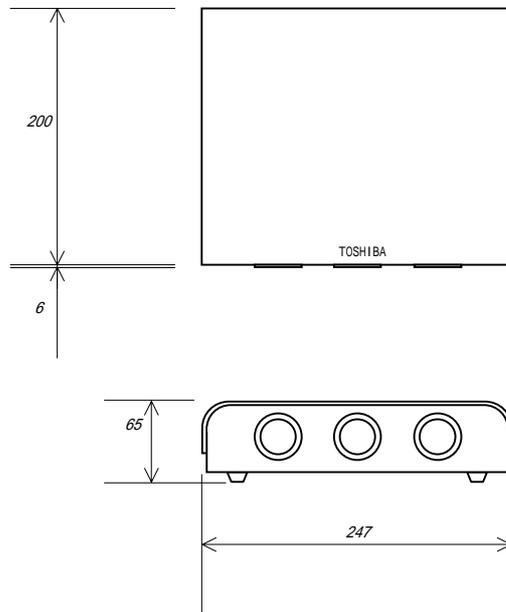
料金表印字例

東芝メーターテクノ(株)
 全メータ検針
 メータアドレス No 1
 今回値
 期間 05-11-29 10 時 ~ 05-11-29 10 時
 1-----
 種別名 電気
 今回指針値 50
 前回指針値 400
 使用量 99965
 本体金額 2995950 円
 消費税額 149797 円
 合計金額 3145747 円

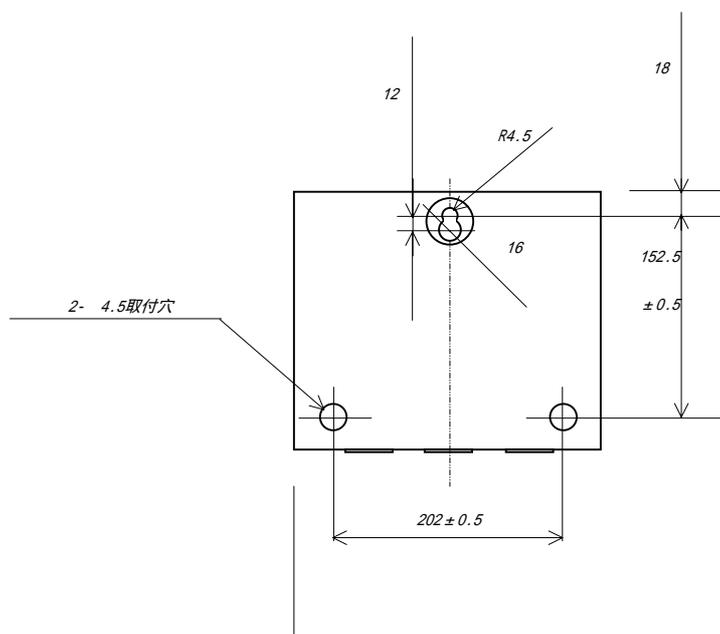
TOSCAM-SK1 本体外形図



端末伝送器 (TTE)
外形寸法図



端末伝送器 (TTE)
取付寸法図 (壁面取付)



自動検針システム Ver.1.01

TOSCAM-SK1 仕様書

2006年 01月 RevB ソフトVerUPによる全面見直し

発行 東芝メーターテクノ株式会社

〒146-0093 東京都大田区矢口 1-5-1(KIP ビルディング)

TOSHIBA METER TECHNO CO., LTD ALL Rights Reserved.